

とままえ

5

No.621



風かおる
人が輝き
躍動するまち



まちひと百景

いじめを無くすために

北海道教育庁留萌教育局主催の「いじめ根絶に向けた子ども会議」が4月11日(木)に公民館で開催され、町内の小・中・高校の児童会、生徒会の代表者が集まった。

各校でいじめ根絶に向けた取り組みとして「あいさつ運動」や「全校で楽しめる生徒会行事」などの報告と、今後自分の学校で取り組みそうなものなどを発表した。

あいさつは「目を見て、心を込めて、元気よく」を呼びかけながら行っているという学校もあり、各学校でもいじめに対する様々な取り組みを見て取れた。

- 森町長年度初めの挨拶ほか… 2
- 入園(所)式・入学式ほか… 3
- 着任職員・事務職員等の紹介… 4～5
- 地域社会貢献事業ほか… 6
- 苫前町財政事情説明書… 7～8
- 特集「悪質商法」について… 9
- 国民年金ほか… 10
- 学びの情報… 11
- 健康ばんざい… 12
- 国民健康保険・後期高齢者医療ガイド… 13
- 住まいる情報… 14～15
- 入学ギャラリー… 16

まちの人口

人口/3,510人(男/1,664人:女/1,846人)
世帯数/1,645世帯 (4月30日現在)

地域力を高め、まちの底力を上げていくために ～森町長の年度始めの挨拶～

平成25年度始めとなる4月1日(月)役場大会議室で町職員に向けて森町長より年度始めの挨拶が述べられた。

森町長は「本町では子育てしやすい環境づくりや中学生までの医療費の無料化、高齢者対策も含めたデマンドタクシー等の検討の実施を進めていくので、知恵を絞り、力を合わせて着実に成果を積み上げ、本町の未来へ向け前進していきたい」と述べた。

さらに「職員各位には使命感をもち、難局を切り開き挑戦する気概をもつこと、町民目線で意識を持ち、問題意識を持ちながら仕事に臨むことで新しい発想が出てくる。このようなことを常に考え仕事に生かしてほしい」と職員に奮起を促した。



異動により赴任した教職員へ辞令交付



4月4日(木)に公民館で4月1日付けの人事異動により本町へ赴任した町内小中学校教職員への辞令交付式が行われ、対象となる教職員15名が出席した。

一人ひとりに辞令が交付された後、新採用となった古丹別中学校の黒田紘成事務職員より宣誓が行われた。教育委員会の岡田裕幹教育委員長は「苦前町の一番の宝は「子ども達」であるが、どう育ててどのような本町にフィードバックするかを、先生達のもっている知識、経験を授け、子ども達の持っている興味ややる気を引き出してほしい。また、行事等に積極的に参加し住民らと交流を深めてほしい」と歓迎の言葉を述べた。

新生！「苦前サンダース」誕生！ ～少年団員の減少に伴い野球少年団が1つに～

苦前・古丹別地区でそれぞれ活動してきた「苦前ファイターズ」と「古丹別サンダース」が平成25年度から1つのチームとなり「苦前サンダース」として活動することが決まり、4月12日(金)とままえ温泉ふわつとで結団式が行われ、少年団員と保護者などあわせて約60名が参加した。

両少年団は別々に活動してきたが、少子化による児童数の減少に伴い少年団員が減少し、このままでは単独での少年団活動が困難になるため、両地区の保護者や指導者が集まり協議、平成25年度から1つのチームとして新たに少年団を設立し活動することとなった。

少年団員は「優勝目指してがんばりたい」「レギュラーになりたい」など野球シーズン前に燃えている様子だった。



小田雅彦さんに総務大臣より感謝状が贈呈 ～行政相談委員への感謝状贈呈～



長年、行政相談委員を務めた小田雅彦さんに総務大臣より感謝状が贈られることとなり、4月17日(水)役場町長室で贈呈式が行われた。

小田さんは平成17年より行政相談委員として8年間活動し、その間行政相談所を開設、行政サービスに関する苦情や手続などの相談を受け付け、それらに関係行政機関に通知等を行い、行政運営の改善に努めるなどの活動が認められ、今回の感謝状贈呈となった。

この日は、旭川行政評価分室の神尾謙二評価監視官より総務大臣からの感謝状が小田さんに手渡された。

小田さんも「8年間にわたり何とか活動することができホッとしている」と活動を振り返っていたようだ。

留萌地区の南部JAとの合併協議へ ～苦前町農業協同組合第65回通常総会～

最後にT P P交渉参加断固反対並びに北海道農業確立に関する決議として農協青年部の清水勸一部長より決議文が読み上げられた。

総会では、議案は役員改選を含む9件、報告2件、協力2件を協議し可決された。

最後にT P P交渉参加断固反対並びに北海道農業確立に関する決議として農協青年部の清水勸一部長より決議文が読み上げられた。

4月18日(木)に公民館で第65回苦前町農業協同組合総会が開催された。

松原幸博代表理事組合長は「平成24年度は、融雪の遅れにより厳しい中のスタートだったが、水稲の作況指数で107で、価格も近年でない水準だったことや生乳も9千トンに迫る生産量であったことなどから、販売総額26億3千万円となった。また、JA各事業も計画を達成することができ、皆様のご努力とご協力に感謝する。平成25年度は政府の進めるT P Pは農家の声を無視、地域崩壊につながるものとして引き続き反対していく。また、老朽化している撰果場の改修を図るとともに、売上高で25億8千万円を目標にした」と挨拶を述べた。





入園・入学 おめでとう!



チャレンジデー実行委員会 ～全町的な取り組みを～



昨年のチャレンジデーの様子

人口規模がほぼ同じの自治体同士が5月29日(水)の規定時間内で15分以上継続してスポーツや運動した住民の参加率を競うチャレンジデー2013の第1回実行委員会が4月22日(月)に森町長や実行委員などあわせて31名が出席し開催された。

実行委員長である森町長も「運動が習慣化されるきっかけとして全町的に取り組んでいただきたい」と挨拶。

今回は新たな取り組みで同日に「エコ・デー」を開催、省エネなど環境に配慮し、二酸化炭素量を軽減、地球温暖化へのきっかけづくりとして通勤時、買い物などで移動する際の徒歩や自転車の推奨や、チャレンジデーの日はB&G海洋センターを無料開放することが決まった。

幼年消防クラブ消防士体験 ～古丹別保育所園児が放水体験～

また、水消火器の体験も行われ、火に見立てた看板に設置したペットボトルを目掛けて水消火器を放水、3本のペットボトルがすべて倒れると「ヤッター」と声を上げる園児もいた。

さらに、消防車に乗り込み古丹別市街を巡回啓発。「火の用心」という園児の元気な声が市街に響き渡っていた。

4月24日(水)北留萌消防組合古丹別支署で古丹別保育所(川森のり子所長)の消防士体験が行われ、黄桃青組園児26名が参加した。

3色の消防服に身を包んだ園児らは、消防車をバックに記念撮影をした後、的を目掛けて放水体験を行った。最初はおっかなびっくりだった園児たちも次第に慣れ、放水用のノズルを握りしめていた。



着任教員・事務職員等の紹介

この春、北海道教育委員会の4月1日付け人事異動により、町内小中高校などに新しく着任されました教員・事務職員等の皆様を紹介いたします。

苫 前 小 学 校



大越 良樹
教諭

〈前任校〉
遠別町立遠別小学校

【抱負】遠別町立遠別小学校から赴任しました。子ども達の成長の手助けができるよう努力していきますので、どうぞよろしく願いいたします。



鈴木 善博
教頭

〈前任校〉
幌延町立幌延小学校

【抱負】苫前町での勤務は2回目となります。開校130周年を迎えた苫前小学校で、精一杯勤めさせていただきますので、よろしく願いいたします。



高谷 典義
校長

〈前任校〉
苫前町立古丹別小学校

【抱負】明るく元気で笑顔の素敵な苫前小学校の子どもたち一人一人が、更に輝くような学校づくりに努めたいと思います。よろしく願いいたします。



川崎 亜矢
教諭

〈前任校〉
天塩町立啓徳小学校

【抱負】教員になり4年目、啓徳小学校から苫前小学校への赴任で2校目の勤務です。明るく元気をモットーにやっていきたいと思っております。よろしく願いいたします。



西山 洋平
教諭

〈前任校〉
留萌市立沖見小学校

【抱負】この度の異動で留萌市立沖見小学校から苫前小学校へ転勤してきました。新たな気持ちで一生懸命努力していきます。どうぞよろしく願いいたします。



松岡 宏悦
教諭

〈前任校〉
羽幌町立羽幌小学校

【抱負】子どもたちとたくさん話をしながら、たくさん笑顔を引き出せるように力を尽くしてまいります。よろしく願いいたします。

古 丹 別 小 学 校



浅野 慎一
教諭

〈前任校〉
増毛町立別苺小学校

【抱負】増毛町立別苺小学校から赴任しました浅野慎一です。子どもをよく見て、今必要なことを精一杯頑張りますので、よろしく願いいたします。



安居 和
教頭

〈前任校〉
留萌市立港北小学校

【抱負】羽幌町出身で小さい頃は苫前町で過ごしていたこともありました。子ども達のために、学校のために、地域のために精一杯頑張ります。よろしく願いいたします。



長谷川 敏之
教諭

〈前任校〉
留萌市立潮静小学校

【抱負】羽幌の出身で苫前は身近な町でしたが、勤めるのは初めてです。保護者や地域の皆様から信頼される学校づくりに邁進します。よろしく願いいたします。

苫 前 中 学 校



岡崎 詩織
教諭
期限付

【抱負】苫前町に着任することができ、心より嬉しく思います。子供たちの健やかな成長のために努力してまいります。どうぞよろしく願い致します。



横川 和代
養護教諭

〈前任校〉
留萌市立東光小学校

【抱負】20年前に苫前中学校でお世話になりました。体育祭の応援合戦や苫中祭は忘れられません。またよろしく願いいたします。



富田 正夫
校長

〈前任校〉
小平町立鬼鹿中学校

【抱負】苫前町での勤務は初めてとなります。教育にとっても熱心な地域と伺っております。期待に添えるよう精一杯頑張りますので、よろしく願いいたします。

古丹別中学校



黒田 紘成
事務職員
新採用

【抱負】新社会人として1日も早く、まわりから信頼されるような職員になれるよう日々精進していきます。苦前町のみなさまこれからよろしくお祈いします。



立田 政直
教諭

〈前任校〉
羽幌町立天売中学校

【抱負】今年度から古丹別でお世話になります。古丹別、苦前町の子どもの成長のために精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお祈いします。



前田 雄
校長

〈前任校〉
天塩町立啓徳小中学校

【抱負】3年間の古丹別小の教頭での勤務以来2度目の苦前町勤務になります。伝統ある古丹別中の生徒をはじめ苦前町の子どものために全力で頑張ります！

苦前商業高等学校



山寺 勝宏
事務長

〈前任校〉
道立豊富高等学校

【抱負】豊富高校から赴任しました。苦前商業高校に対する地域の皆さんの温かいお気持ちと町からの厚いご支援に応えられるよう頑張ります。



伊藤 陽一
教諭
新採用

【抱負】1日でも早く苦前町に溶け込み、生徒たちとともに成長していきたいと思っています。よろしくお祈いします。



川瀬 正広
教頭

〈前任校〉
道立稚内商工高等学校

【抱負】苦前商業高校の生徒とともに、私たちも輝く未来に向けて努力したいと思っています。苦前町の皆様のご協力ご支援をよろしくお祈いします。

苦前町役場



戸川 恵介
税務町民課税務係
新採用

【抱負】一つでも多くのことを学び、皆様の役に立てよう一生懸命頑張っていきたいと思っています。よろしくお祈いします。



佐藤 由貴
建設課土木係
新採用(H25.3.1採用)

【抱負】町民の方々が住みやすいと思えるまちづくりが出来るよう、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお祈いいたします。



畑中 広晃
主任主事

〈前任校〉
道立小平高等養護学校

【抱負】小平高等養護学校から赴任しました畑中です。この町の方々に愛されるよう努力していきたいと考えております。どうぞよろしくお祈いいたします。

苦前町社会福祉協議会



阿部 圭介
主事
新採用

【抱負】少しでも早く一人前となり、社協にアベノミクスを起こし、新しい風となって活躍したいと思っています。どうぞよろしくお祈いします。



宇野 陽助
農林水産課農林係
新採用

【抱負】確実に、堅実に仕事をこなせる職員になることが目標です。まだまだ至らない点も多いですが、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお祈いいたします。

苦前町公民館



林 吉男
社会教育課社会教育係
生涯学習アドバイザー

【抱負】太平洋沿岸の苦小牧市から日本海を臨む苦前町へやって来ました。と思ったら古丹別は昭和の香り漂う山里でした。共に楽しい生涯学習を目指しましょう。

ルール・マナーを守って 安全運転を

雪が溶け、冬と比べ活動時間が長くなりました。

自転車や歩行者を見かけたら、速度を落とすなど思いやりの運転をしましょう。

スピードの出し過ぎや無理な追い越しは事故の元ですので、ルールとマナーを守った運転を。

警察本部交通企画課

「文芸」

川柳

若い芽が 育つ場も無い 大不況
今年ほど 春待ち恋の 長い冬
過去自慢 老人会で 気勢上げ
被災地も 桜便りの 届く春
開拓の 鉄と振る気の 老いの腰

苦前川柳社

苦前 小島 信子
苦前 齊数 範章
留萌市 芳賀 敏美
札幌市 関 信夫
苦前 鎌田 信夫

(文責・鎌田)



力屋生活館の除排雪

力屋九重線構造改良工事を実施している留萌市の株式会社北建舗道(高原修一代表取締役社長)が3月15日(金)に力屋生活館周辺の除排雪を地域社会貢献事業で実施した。

例年より積雪が多く、会館を使用する際も雪で外光が入らず、日中でも電気をつけて使用するなど苦慮していましたが、除排雪をしていただいたことで、日中も支障なく使用できるとともに、周辺の雪も早く解けました。

ありがとうございました。

苫前町野球場の雪割り作業

橋場産業株式会社(奥山和彦代表取締役)が3月28日(木)に町野球場の雪割り作業を地域社会貢献事業で実施した。

大雪によりなかなか融雪が進まないことから、このままでは5月1日のオープンまでに間に合うかを憂慮していましたが、重機による雪割りを実施していただいたお陰でこれから融雪も進み、1日も早くグラウンドが使えるようになり、子ども達はもちろんのこと、多くのスポーツ愛好者が安心して使うことができます。

ありがとうございました。



自転車の安全利用の促進 ～自転車も 車と同じ ドライバー～

自転車はとても便利で環境に優しい乗り物です。ところがルールやマナーを無視した乗り方は、重大な交通事故につながることもあります。

正しいルールを知り、安全に自転車を利用しましょう。

【自転車安全利用五則を守りましょう】

- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
 - ・ 飲酒運転、二人乗り、並進の禁止
 - ・ 夜間はライトを点灯
 - ・ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用



🚗 自転車は車の仲間です 🚗

道路交通法では自転車は「軽車両」の扱いとなっています。

近年では自転車による事故が増加、事故などで歩行者等にケガをさせた場合には、刑事上の責任だけでなく、民事上の責任として損害賠償を請求されることもあるため、注意が必要です。

羽幌警察署 (☎ 62-1110)

《その他の心得》

- ブレーキの故障、尾灯、反射器材のない自転車には乗ってはいけません。
- 傘を差す、携帯電話の操作、ハンドルに物を下げる、犬などの動物を連れながらの自転車に乗ることは大変危険ですので、やめましょう。
- 幼児用座席のついた自転車を運転するときや、子どもが自転車に乗るときには自転車用のヘルメットをかぶらせるようにしましょう。

苫前町メール配信サービス登録のお願い

同報系防災行政無線の整備に併せて、町からのお知らせをメールにて受信することができるメール配信サービスを実施、利用者は犯罪気象情報、学校情報、生活情報(イベント・行事など)の3つから選択して情報を得ることができるようになりました。

(右のQRコードを携帯電話等で読み取り登録をお願いします)

パソコンで登録される際は <http://cous.mail-dpt.jp/tomamae/> より登録をお願いします。

〈メール配信サービスの内容〉

- 犯罪気象情報 → 警報や注意報のお知らせ、町内での不審者情報など
- 学校情報 → 学校での行事案内(参観日、運動会・体育祭、学芸会・文化祭など)
- 生活情報 → 町内で開催されるイベントや講座などの行事案内



総務財政課交通防災係 (☎ 64-2211)

苫前町財政事情説明書

平成25年度 苫前町の予算

平成25年 5月

苫前町長 森 利 男

町では、年2回まちの財政事情を公表しています。今回は、平成25年度予算についてお知らせいたします。

総 額 51億1,497万3千円 (0.07%)

一般会計 34億7,422万4千円 (△1.22%)

特別会計 16億4,074万9千円 (2.90%)

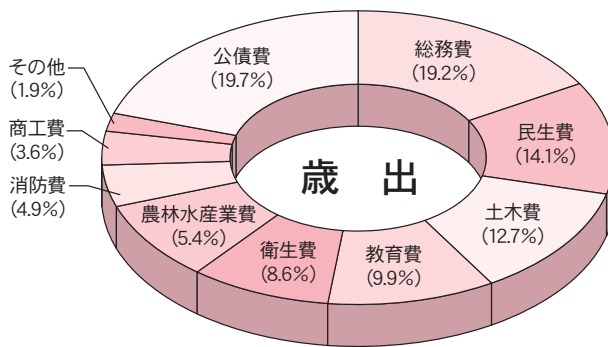
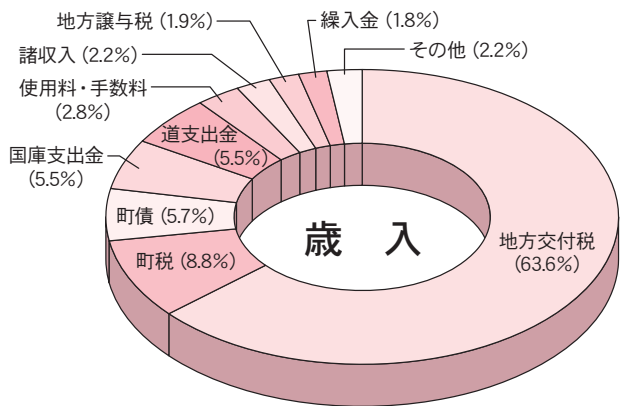
※()内は対前年度予算伸率

一般会計

平成25年度における一般会計予算額は、前年度予算額と比較して4,291万円の減となっています。主な理由としては、普通建設事業費の減額や過去に実施した事業の際に借り入れた起債の一部について償還が終了したためであります。

しかし、歳出の公債費(町の借金)負担も未だ大きく、歳出総額の約2割となっています。歳入については、依然として地方交付税に大きく依存しており、国の施策により本町の財政状況が影響を受けることが今後も懸念されます。

このことから、持続可能な財政運営の更なる実現のため予算財源を配分する『枠配分方式』により予算編成を行い、「人が輝き躍動するまち苫前町」のため必要最小限の経費で最大の効果が発揮できるよう創意工夫したところであります。



区 分	金 額
地方交付税	22億 900万円
町 税	3億 603万円
町 債(借入金)	1億9,910万円
国庫支出金	1億9,228万円
道 支 出 金	1億9,091万円
使用料及び手数料	9,633万円
諸 収 入	7,749万円
地 方 譲 与 税	6,500万円
繰 入 金	6,076万円
そ の 他	7,732万円
計	34億7,422万円

区 分	金 額
総 務 費	6億6,597万円
民 生 費	4億8,791万円
土 木 費	4億4,255万円
教 育 費	3億4,218万円
衛 生 費	3億 7万円
農 林 水 産 業 費	1億8,835万円
消 防 費	1億7,095万円
商 工 費	1億2,445万円
そ の 他	6,806万円
公 債 費	6億8,373万円
計	34億7,422万円

特別会計

区 分	平成25年度予算額	前年度伸率
国民健康保険特別会計	5億5,200万円	1.16%
介護保険特別会計	3億9,003万円	△1.00%
後期高齢者医療特別会計	5,119万円	△8.13%
簡易水道事業特別会計	1億6,223万円	6.49%
下水道事業特別会計	4億1,263万円	4.20%
風力発電事業特別会計	7,267万円	43.07%

平成25年度 主要事業概要

◆議会中継配信システム構築事業委託料	680万0,000円
◆地域おこし協力隊事業	830万0,000円
◆乳幼児医療費助成事業 0歳から中学生まで全額助成（所得制限なし）	747万0,000円
◆ごみ収集業務委託	2,666万4,000円
◆羽幌町外2町村衛生施設組合負担金	1億4,889万3,000円
◆中山間地域等直接支払交付金 条件不利地などにおける農業生産の維持・多面的機能の確保に対する交付金	6,055万4,000円
◆苫前地区国営かんがい施設管理事業 苫前ダム及び関連施設管理業務委託料	3,003万8,000円
◆天然林間伐工事	1,596万6,000円
◆新日本海地域交流センター指定管理料	3,920万0,000円
◆新日本海地域交流センター修繕工事 熱交換気扇部品取替、空調設備補修 他	520万9,000円
◆新日本海地域交流センター備品購入費 食器洗浄機、冷凍庫 他	563万8,000円
◆ななかまどの館修繕工事	331万8,000円
◆北海道風車まつり実行委員会補助金	350万0,000円
◆苫前町住環境整備事業補助金 住宅新築、住宅改修、住宅等解体除去に対する助成	900万0,000円
◆東川川南線改良舗装工事	1,995万0,000円
◆古丹別山手通線歩道工事	1,651万7,000円
◆旭長島線（忠進橋）架替事業	8,971万5,000円
◆町営住宅改善工事 天竜団地2棟4戸、はまなす団地3棟8戸	2,384万6,000円
◆津波避難計画策定・地域防災計画改訂支援業務委託 北海道津波避難計画策定指針に基づく基本計画の策定	301万4,000円
◆苫前商業高等学校後援会補助事業	799万8,000円
◆苫前小学校建設基本設計業務委託料	1,012万4,000円
◆古丹別小学校建設実施設計業務委託料	3,295万6,000円
◆旭長島線（忠進橋）水道管移設事業	1,334万9,000円
◆水洗便所改造等補助金	600万0,000円
◆下水道浄化センター維持管理業務委託	1,769万1,000円
◆公共下水道整備事業 汚水管渠の布設（古丹別地区） L=2,265m、舗装復旧工事、処理場改修等	2億5,271万6,000円

用語解説

●地方交付税

国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税におおのの一定割合を乗じて得た総額を全国の市町村が等しく合理的、かつ妥当な水準で行政事務が遂行できるよう国が配分する交付金をいいます。

●一般会計・特別会計

皆さんの税金や国・道からの補助金・交付金、手数料、保育料、または借入金である町債などが歳入。これらの収入を使って皆さんの生活や福祉に関する仕事をするための経費が歳出であります。町にどれだけのお金が入り、どのように使うのかを示した基本的な会計を一般会計といいます。

また、国民健康保険料や水道料金などの収入でその費用をまかない、特定の事業を行うものを、特別会計として別に会計することができます。

本町では、国民健康保険や簡易水道事業など6つの特別会計があります。